

野田市教育委員会定例会会議録

- ◇日 時 令和4年5月30日（月）午前9時30分開会 午前10時22分閉会
- ◇場 所 野田市役所8階大会議室
- ◇出席委員 染谷篤教育長 伊藤稔教育委員 飯田芳彦教育委員 高橋保教育委員
- ◇欠席委員 永瀬委員
- ◇説明職員 山下敏也教育次長（兼）生涯学習部長 戸塚進生涯学習部次長（兼）教育総務課長 安藤剛行生涯学習課長 善方浩子青少年課長（兼）青少年センター所長 葛西真理子興風図書館長 土屋孝之学校教育部長 中居章学校教育部次長（兼）学校教育課長 間々田英示指導課長

◇書 記 小関秀章教育総務課長補佐

◇付議事件

- (1) 野田市青少年補導員の委嘱について
- (2) 野田市通学区域審議会委員の委嘱について

◇教育長の報告事項

- ・生涯学習課
 - (1) 成人式について
- ・学校教育課
 - (1) 新型コロナウイルス感染症の対応について
- ・指導課
 - (1) 教科書展示会について
 - (2) 教科等指導員について
 - (3) キャリア教育実践プロジェクトの実施について
 - (4) 令和4年度GIGAスクール構想の推薦について

【追加】

- ・教育総務課
 - (1) 学校トイレの洋式化の工事について

◎染谷教育長

ただいまから、令和4年5月教育委員会定例会を開会いたします。

本日、傍聴人の方はありません。

本日は、永瀬委員さんが欠席しておりますので、御報告いたします。

なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、会議は成立しております。

それでは会議を始めます。

本日の会議録署名委員を高橋委員にお願いします。

(高橋委員了承)

◎染谷教育長

会議録承認の件に入ります。令和4年4月定例会の会議録について、事前に資料を配布しているところですが、御意見等はありませんでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認め会議録につきましては承認いたします。

それでは、会議次第に従い議事を進めます。

本日の議題は、議案2件、報告事項6件となっております。

それでは、会議次第により議案第1号を議題とします。

(書記議案朗読)

◎染谷教育長

事務局から説明をお願いします。

青少年課長。

◎善方青少年課長

議案第1号、野田市青少年補導員の委嘱について御説明申し上げます。

議案の1ページから6ページでございます。

本案は、青少年の健全育成及び非行防止を図るため、野田市青少年センター設置及び管理に関する条例第7条及び青少年センター管理規則第2条の規定により、委嘱をしております。

青少年補導員のうち、当該規則第2条第1項第1号の規定に基づく小中学校及び高等学校から選出推薦されております教職員12名、第2号の規定に基づく青少年相談員2名、第3号の規定に基づくPTA関係者7名、合わせて21名につきまして、教職員の人事異動及び青少年相談員並びにPTA関係者の変更に伴い、任期途中ではありますが前任者の残任期間について、新たに委嘱しようとするものでございます。

委嘱期間につきましては、令和4年6月1日から令和5年5月31日までの1年間となっております。

なお、女性委員登用率につきましては、補導員総数118人中、女性30人、25.4%となっております。

よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

◎染谷教育長

ただいま、事務局から説明がありました。御質問、御意見等がありましたらお願いします。

ないようですので、議案第1号についてお諮りします。

議案第1号について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第2号を議題とします。

(書記議案朗読)

◎染谷教育長

事務局から説明をお願いします。

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

議案第2号、野田市通学区域審議会委員の委嘱について御説明申し上げます。

本案は、PTA役員改選に伴うPTA代表委員の変更により、保護者の代表者2名、大橋寛師氏と鶴岡尚美氏をその残任期間において新たに委嘱しようとするものでございます。

委員17人の構成ですが、野田市通学区域審議会第3条第2項の規定により、地域の実情に詳しい者11名、PTAを代表する者2名、関係教育機関の職員2名、市職員2名となっております。今回、委嘱しますPTAを代表する者につきましては、野田市立小中学校PTA連絡協議会により推薦を受けたPTA役員で、2名は関宿中学校のPTA役員を勤めいただいています。

なお、委嘱期間は、令和4年6月1日から令和4年7月31日まででございます。

また、女性登用率は委員総数17名中、女性8名で47%でございます。

よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

◎染谷教育長

ただいま、事務局から説明がありました。御質問、御意見等がありましたらお願いします。

ないようですので、議案第2号についてお諮りします。

議案第2号について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

次に、教育長の報告事項に入ります。

なお、報告事項に関するご質問等につきましては、説明終了後に一括してお受けしたいと思います。

それでは生涯学習課からお願いします。

◎安藤生涯学習課長

生涯学習課所管の事業について御報告いたします。

成人式について御報告いたします。

資料はございません。

民法の一部改正により令和4年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられましたが、

令和5年以降の成人式につきましても、従前どおり 20 歳となる方を対象に開催することとしております。

これに伴い、「野田市成人式」の名称をふさわしい名称に改めるため実行委員会で協議していただいた結果、「野田市成人式～二十歳の集い～」の名称に決定いたしました。

また、2年続けて新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン開催となったことを受け、開催時期を感染症の影響が少ない時期に変更するかどうかにつきましても協議いただきましたが、従来どおり1月の「成人の日」に集合形式で行うこととし、新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンライン開催とすることとなりました。

以上でございます。

◎染谷教育長

次に、学校教育課からお願いします。

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

学校教育課より新型コロナウイルス感染症の対応について報告させていただきます。

3月21日に野田市の「まん延防止等重点措置」が解除となり、2か月余りが経過しました。オミクロン株がBA2に置き換わる状況の中、市内の感染者数は3月中旬以降、下げ止まりの状況が続いており、同様に園児・児童生徒の感染者数も1日平均5から6人で推移しております。4月以降の陽性者数を申し上げます。5月27日時点での数字となりますが、公立幼稚園園児2名、小学校児童131名、中学校生徒が51名、教職員6名、合計190名となっています。学級閉鎖の措置については小学校で6クラスとなっています。

また、梅雨がせまり、気温・湿度も高い日が見られるようになり、熱中症予防対策にも心掛けなければならない時期となっています。今後の学校生活において、熱中症も命に関わる危険があることから、気温や暑さ指数が高い時など、熱中症などの健康被害が発生するおそれがある場合はマスクを外すなどの対策を講じ、熱中症への対応も優先して取り組んでいきます。

学校生活については、学校の規模や設備などの状況により、感染防止対策を講じた上、通常の活動に近づくよう取り組んでいます。今まで感染防止のため行なってこなかった活動においても、感染リスクの低い活動から徐々に授業を進めています。また、修学旅行・林間学校など、宿泊を伴う行事及び校外学習については、現在のところ計画どおりに実施しております。中学校修学旅行については、現在11校中9校が終了し、今後、6月12日をもって全中学校が終了予定となっています。今年、全ての学校が計画どおりに実施し、子供たちに良き思い出になることを願うばかりです。小学校の運動会につきましては、5月20日に1校、21日に8校、28日に9校が実施いたしました。児童数や校庭の広さなどを考慮し、学年を分散したり、競技数を減らし午前中で終えたりするなど、感染対策を講じての運動会でしたが、どの会場も、子供たちが全力で取り組み、競技に楽しんでいる様子が伺えました。残りの2校の小学校につきましては、秋に実施予定となっております。このように、徐々にですが学校の教育活動ができることが増え、通常の教育活動に近づいてきており、子供の学びに活気が出てきております。

今後の園や学校生活については、感染状況を把握しながら、状況によっては、教育長名で学校と保護者「感染防止対策」について、通知文を配付し、新型コロナウイルス感染拡大防止にさらに御理解と御協力をいただき、教育活動を進めていきます。教育委員会としては、これからも児童生徒の「安全を第一」に考え、対応してまいります。

最後に、児童生徒のワクチン接種について報告いたします。

児童生徒のワクチン接種については、5月20日現在の4歳から14歳の学齢児童の接種状況となりますが、1回目接種は4,851名、2回目接種が4,594名、3回目接種が688名となっています。1回目接種の割合としては45%となっています。子供たちの接種率が高くなることで、より学校での集団感染防止につながると考えています。

学校教育課からの報告は以上となります

◎染谷教育長

次に、指導課からお願いします。

指導課長。

◎間々田指導課長

報告に先立ちまして、令和4年4月開催の教育委員会定例会において「令和4年度全国学力・学習状況調査」に関して、伊藤委員から御質問いただきました新型コロナウイルス感染症に関わる児童生徒の欠席者数について申し上げます。

調査当日の欠席者は、小学校52名、中学校119名、合計171名でした。そのうち、児童生徒の新型コロナウイルス陽性による欠席が小学校3名、中学校2名、濃厚接触者に特定されての欠席が小学校7名、中学校12名、風邪症状などコロナの疑いによる欠席が小学校6名、中学校10名、コロナ感染への不安による欠席が小学校0名、中学校1名でした。全欠席者に占める新型コロナウイルス感染症に関わる理由での欠席者の割合は、小学校30.8%、中学校21.0%、全体で24.0%でした。

続きまして、指導課所管事業につきまして、4点御報告申し上げます。

始めに「教科書展示会」について御報告申し上げます。

今年度も東葛飾教育事務所管内の6市6か所の教科書センターにおきまして、展示会が開催されます。

野田市では、昨年度と同様に東葛飾研修所内にあります野田教科書センターにおきまして6月20日月曜日から7月5日火曜日まで小学校・中学校・高等学校、また附則9条本、特別支援学校・特別支援学級の教科書を展示します。

どうぞよろしく願いいたします。

続きまして「令和4年度教科等指導員」につきまして御報告申し上げます。

資料は2ページになります。

教科等に優れた指導力をお持ちの20名の先生方に教科等指導員を委嘱いたしました。指導員の先生方は、各学校の校長先生方より御推薦をいただいた方、及び教育委員会より推薦する先生方をお願いいたしました。配置教科の選定基準ですが、全教科・全領域、小学校で13教科領域、中学校でも13教科領域でお願いいたしました。校種によっては御推薦いただけなかった教科もございましたが、小中併せて考えますと、全ての教科領域で指導員を選定させて頂くことができました。指導課の指導主事はもちろんですが、指導員の先生方には各校の校内研究授業等に講師として出向いて頂き、市内の先生方の指導力向上を図ってまいります。

現在、力のあるベテランの先生方が定年を迎え、大きな世代交代が続いております。再任用の先生方に御指導をお願いすることや、新たな教科指導員になり得る指導力に優れた先生方を育成することが今後も課題だと考えております。

次に、令和4年度キャリア教育実践プロジェクトの実施計画について御報告申し上げます。

資料は4ページになります。

5月16日に予定しておりました「令和4年度キャリア教育実践プロジェクト連絡協議

会」の資料を基に御報告いたします。

本事業は子供たちの自立に向け「働くことの意義」「社会の規律やマナー」等を実体験の中から学び、望ましい職業観や勤労観を身に付け、これからの生き方を見付けにいくための小・中・高12年間を見通した事業となります。

しかしながら今年度につきましても、新型コロナウイルス感染予防のため、中学2年生の「職場体験学習」と、小学6年生による「職業に直接関わる体験活動」については中止といたしました。キャリア教育自体は子供たちにとって大変に重要であることから、感染予防対策を講じた上で、今年度もキャリア・アドバイザー講演など子供の学びを工夫しての実施を検討しています。

また、令和2年度から全国的にスタートしている、小学校から高等学校までの12年間を通じて、子供たちが自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、自己評価を行うとともに、主体的に学びに向き合う力を育み、自己表現につなげることを目的としたキャリアパスポートを継続します。子供たちのために有意義で効果的な活用を目指したいと考えています。

最後に、令和4年度GIGAスクール構想の推進について御報告申し上げます。

資料は6ページになります。

御承知のとおり、野田市では、NICT(ニクティ)プロジェクトに取り組んでいます。NICT(ニクティ)プロジェクトでは、「1人1台端末を有効に活用した授業改善」「ICTの活用による教職員の業務改善」「ICTの有効活用に向けた環境整備の推進」などを柱に据え、令和2年度よりスタートしました。

1人1台端末Chromebookの配備は昨年度完了し、「ふれる」をキーワードに、「すぐにでも」「どの教科でも」「誰でも」触れられる1人1台端末を目標にこれまで取り組んできました。令和4年度は「つかう」をキーワードに、「教科の学びを深める」「教科の学びの本質に迫る」を目標に取り組んでいきます。

本市のGIGAスクール構想の推進につきましては、この後の総合教育会議にて、さらに詳しく説明させていただきます。

以上でございます。

◎染谷教育長

ほかに報告事項がありましたらお願いします。

教育総務課長。

◎戸塚教育総務課長

学校トイレの洋式化の工事について御報告をさせていただきます。

資料はございません。

今年度、洋式化を進める学校につきましては、岩木小学校、七光台小学校、東部小学校、柳沢小学校、山崎小学校の5校を予定しており、6月末から改修工事を順次進めることで、計画をしているところでございます。

工事期間中については学校運営に支障がないように努めるとともに、児童の安全確保に十分配慮しながら工事を進めてまいります。

なお、岩木小学校及び七光台小学校につきましては、予定価格が1億5000万円以上の工事請負となっていることから、議会の議決が必要となりますので、営繕課において6月の定例会で追加議案として提出する予定となっております。

以上でございます。

◎染谷教育長

ほかに報告事項がありましたらお願いします。
よろしいでしょうか。
それでは、ただいまの報告事項につきまして、御意見、御質問等がありましたらお願いします。

伊藤委員。

◎伊藤委員

先ほど指導課長から、学力調査時の欠席者の状況報告をありがとうございました。
171名中4分の1程度がコロナ関連で出席できなかったということですが、残りの4分の3、かなりの数の子供が欠席をされたということですが、普段から不登校のような事情を抱えた子供が、出席できなかったという理解でよろしいでしょうか。

◎染谷教育長

指導課長。

◎間々田指導課長

委員の御指摘どおりでございまして、コロナ関連以外の欠席につきましては、不登校ですとか、コロナの疑いのある風邪症状というのが、発熱や喉の痛みというものを指しておりまして、腹痛等については、コロナの疑いによる欠席に入らないものですから、コロナ関連以外の欠席に含まれるようになっております。

以上でございまして。

◎染谷教育長

伊藤委員

◎伊藤委員

どうもありがとうございます。
そうすると欠席者が171名と言うと、全体の受験された母数からすると約1割程度の欠席率ということのようで理解してよろしいでしょうか。

◎染谷教育長

指導課長。

◎間々田指導課長

委員の御指摘どおりでございまして。

◎染谷教育長

伊藤委員。

◎伊藤委員

どうもありがとう。

◎染谷教育長

他にございましたらお願いします。

高橋委員。

◎高橋委員

2点質問させていただきます。
1点は、キャリア教育について、コロナの影響で3年連続、中学校2年生の職場体験学習は中止せざるを得ないということで、各校、大変苦勞されていると同時に、いろいろな工夫をされているかと思えます。その工夫の中で、この報告書の中に、職業講話、講師が来校しての職場体験あるいはオンライン学習等で、事業者との交流を実施された学校があったという報告がなされており、各校、いろいろな工夫をされていますので、こういう考え方をしなくてもいいのかもしれませんが、幅広く捉えるならば、こういう苦勞をして、

企画、計画したものを、市内の中学校全校にオンラインで流すことはできないのか。または、教育委員会でそういうものを取り上げて、教育委員会から各校に提供するというような考え方を、このキャリア教育の中に取り入れてはいかがかという意見が一つです。

それから、もう1点は今日の報告事項の中にはありません。

先日、新聞の中に、県教委がセクハラについて、実態調査を取りまとめて報告していました。それを見ますと、県内の公立小中高、それから特別支援学校の児童生徒を対象とした調査に対し、381人がセクハラはあったと答えたという報告がありました。

野田市も当然、この中に入っていると思いますので、野田市の学校の実態について教えていただきたいと思います。

そして、こういう事例があるとすれば、これは大変なことなのですが、教育委員会の方でも、こういう事例が起きないように、日々、教職員への啓発をされていると思いますので、そういう啓発活動について、教えていただければと思います。

以上です。

◎染谷教育長

高橋委員の質問に関しまして、回答をお願いします。

指導課長。

◎間々田指導課長

高橋委員からございました、キャリア教育の御意見ございます。

現在キャリア教育に関しましては各学校の児童生徒の実態に応じまして、内容を計画、実施しているところでございます。

ただ、コロナの影響を受けまして、なかなか思うように実施できない状況ではございますが、地域の企業の方から、キャリア教育に関わる様々な御提案を頂いたりしており、そういったものを各学校に流しながら、うまく工夫しながら取り組めるように進めているところでございます。

なお、市内の学校で取り組んだ内容や、或いは市教委が事前に何か用意したものをオンラインなどで、という御意見につきましては、必要に応じまして、今後、市教委の中で検討をして参りたいと考えております。

以上でございます。

◎染谷教育長

学校教育課長。

◎中居学校教育課長

セクハラの調査に対して、回答いたします。

昨年度12月から1月に行われた調査ですが、野田市の件数としては、小学校で4件、中学校で2件、計6件を報告させていただいております。

セクハラと思われる言動を受けたり、見たり、聞いたりしたということで、小学校の4件のうち、「性的なうわさを流されて不快だった」、教職員が教職員に対してのセクハラ行為ということで1件挙がっております。内容を聞いたところ、教職員が子供や恋人を話題としていたことを、自分のように感じてしまったということが、後の調査でわかっております。残り3点につきましては、「不用意に体に触れられ不快であった」、これは教職員が児童に対してのセクハラ行為ということで3件挙がっております。内容としては、肩を組まれた、頭を触れられたというものです。

中学校の件に関しましては、「容姿などの身体的特徴を話題にされ不快であった」、これは教職員が生徒に対してのセクハラ行為ということで1件挙がっております。内容は、

女子生徒が男性教員に「かわいいね」と言われたことが、セクハラに当たるということで挙げられております。2点目は、不必要に、身体に触られて不快であったということで、教職員が児童に対してのセクハラ行為ということで1件挙がっております。内容としては、男子生徒に男性教員が後ろから抱きついたという内容となっております。

いずれも件につきましても、調査報告を受けて、該当児童生徒・教職員に詳細について聞き取り等を行ったところ、軽微のものや勘違いをしたもので、報告後すぐに解決しているものでございます。

今後の対応としましては、セクハラだけではなくて、不祥事根絶ということも含めながら、校長会、教頭会、またはモラールアップ代表者会議、夏休みには各学校へ不祥事防止の研修を行いますので、その中に位置付けながら、各学校の方に指導をしていきたいと思っております。

以上となります。

◎染谷教育長

よろしいでしょうか。

高橋委員。

◎高橋委員

ありがとうございました。

キャリア教育については、少しずつでも、そういう場を広げていくという考え方から取り組んでいただければと思います。

セクハラにつきましては、今お話を聞いていて、大変難しいなと思っておりました。私たちが、現場にいた頃と、全然違うんだなと捉えたのですが、やはり時代がそういう時代になったとしか言いようがない訳で、下手に身体接触っていうのは、必ずしもいいということではない。相手がどう捉えるかっていうこともあるので、その辺については、今後事例を挙げながら、現場に指導していただければと思います。

以上でございます。

◎染谷教育長

ほかにございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

以上で教育長の報告事項を終了いたします。

本日の議題は、全て終了しました。

以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。

以上会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

教育長

委員